

ごはんのにおい

おむすび舎

中川ひろたか／文 岡本よしろう／絵



読者カードより

「米という字、八十八と書くのはね…」
大人でも知らなかったお話しかあったり、
読んだ後ごはんが食べたくなる絵本でした。(主婦)

ご飯粒がついたほっぺを見ておかあさんが教えてくれた。お米にまつわるお話し。
あさごはんはどうして食べていくといいのか。
お米の大切さ、ごはんの偉大さが詰まった、
ごはんのにおいがしてくる絵本です。

おむすび舎

からだは食べたものでできている!

たいせつな「食」のことを
つたえる食育絵本

おむすび舎

定価(本体1,400円+税)

おむすび舎

